

# 逗子駅前と新逗子駅前

(京急逗子葉山駅)

## 交番移転後、統廃合で一つに



移転し統合

移転

神奈川県警察交番等整備基本計画(10年間)に基づいて、JR逗子駅前と京急新逗子駅前の2つの交番について、新逗子駅前交番に令和4年9月下旬以降に統合。その後、JRが現在の有料駐車場の用地を活用し、新しく駅前ビルを建設、その完了後、新逗子駅前交番を廃止し、**JR逗子駅前に交番を移転**することになります。以下は統合する理由です。

①人口減少 ②急激なIT化による生活様式の変化 ③交番の老朽化 ④近年の交番襲撃や交番勤務員の人員不足の4点です。統合を理由に人員削減はしないとなっています。



廃止



日本共産党逗子市議団



岩室年治



橋爪明子

2022年1月 臨時号⑤

事務所 沼間2-15-4 871-1321  
市役所 873-1111 内線418  
岩室自宅 fax 871-7969

# 米軍横須賀基地ジャレット司令官 と桐ヶ谷覚市長との緊急会談

## オンライン

沖縄など米軍基地から新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、1月7日、桐ヶ谷覚市長は、米海軍横須賀基地ジャレット司令官とのオンライン会談を行ない、新型コロナウイルス感染症対策に関する「要請」と「情報交換」をしました。以下は会談の概要です。

■司令官 横須賀基地内の感染者数については、2週間前までは0人であったが、**現在は200人を超える陽性者がいる。**(※1/10時点で感染者数は245人)

■司令官 陽性者の大部分は、年末年始の休暇においてアメリカに一時帰国していた者が、入国の際に空港検疫で陽性が確認された者である。陽性者は空港検疫後に米軍車両で基地に移動し、基地内の病院等で完全に隔離されている。他には、東京に出かけた際に感染したと考えられる者もいる。

■司令官 全ての陽性者は、米側の医療管理下にあり、厳格に管理されている。

■司令官 感染者の症状は軽症である。重症者はいない。

■司令官 **米軍池子住宅地区内においては、4家族の陽性者を確認している。**全員、部屋で隔離しており、一切外出することは出来ないため、米軍池子住宅から逗子市内に広がることはない。また、**米軍池子住宅地区以外の逗子市内に居住する米軍人については陽性者はいない。**

■市長 米側としては入国者に対し、厳しい措置を実施しており、また、陽性者については厳格に管理しているとのことだが、本市からも基地内での更なる感染拡大防止の徹底をお願いする。

## 学校プールが大幅に変更されます。

教育委員会は以下の方針を明らかにしました。

### 1 検討に至った状況

令和3年7月の逗子市立小学校長会からの要望において、プールの維持に係る費用対効果について指摘がされた。要望にあるとおり、**逗子小学校以外の4校のプールは老朽化**が進行しており、補修をしながら使用しているが、**躯体（FRP）の寿命が30年**と言われる中、4校全てにおいて、耐用年数を経過しており、修繕による利用も限界が近づいている。令和3年には池子小学校のプールが破損し、急遽、暫定的な措置として、第一運動公園プールにて授業を実施している。

これまで各学校にプールを整備し授業を行ってきたが、**プールの整備は、建設工事だけで1校につき1億円を超える規模**となり、年間利用日数を考慮した費用対効果から、限られた予算を、プールの再整備ではなく、校舎整備その他の教育施策に充てるのが合理的であると考え、今後の方向性を次のとおりとするものである。



### 2 逗子小を除く4小学校の今後の水泳学習の方向性について

- (1) **すべての学校において、今後、学校プールの整備、修繕は行わない。**
- (2) 希望する学校から、外部プールの利用による授業に切り替えるものとする。
- (3) 外部プールは通年利用可能な市民交流センターの温水プールとし、利用時間帯は概ね8:30～12:30（4時間）とし、利用可能時間は年間最大で1校につき48時間（12日）とする。
- (4) 学校から交流センターまでの移動は借上げのバスによる。
- (5) 授業の時期は、市民交流センターと調整の上決定する。
- (6) 外注による監視員及び指導員は置かないものとする。

※一般利用は午前中、  
年間63日間減ります。



■説明会 1月25日(火) 13時～14時半 市民交流センター2階会議室